

議案 1 規約改定案（下線部が変更箇所）

◆主な改正点（詳細は下記逐条改定案を参照）

- *現旧教職員の呼称を名誉会員から特別会員に変更
- *寿会員制度の廃止
- *副会長の定員数を9名から15名以内に変更
- *名誉会長を廃止して顧問に統一し、任務も規定
- *代表幹事を役員から削除し別途規定
- *会長の職務に役員会の招集と、総会・役員会・代表幹事会の議長を務めることを明記
- *役員の仕事内容を明記

朝陽同窓会規約（逐条 改定案）

第1条（名称）

本会は朝陽同窓会という。

第2条（本部・支部）

本会は本部を東京都新宿区内藤町11-4都立新宿高等学校内に置き、適宜支部を設ける。

第3条（目的）

本会は会員の親睦と向上を図り、母校と緊密な関係を保つことを目的とする。

第4条（事業）

本会は前条の目的達成のために次の事業を行う。

1. 会員名簿の作成
2. 会報の発行
3. 総会の開催
4. その他総会において決定した事項

第5条（会員）

本会は次の者よりなる。（注1 字句修正）

1. 普通会員 府立第六中学校、都立第六中学校、都立第六新制高等学校、都立新宿高等学校全日制卒業者

並びに前記以外でかつて在学し入会を希望する者の内、代表幹事会が認めた者

2. 特別会員 前記学校現旧教職員（注2「名誉会員」から「特別会員」に変更）

第6条（入会金）

普通会員は入会に当り、入会金15,000円を納入する

第7条（会費）

普通会員は年会費2,000円、または長期

会費10,000円（年会費6年分に相当）を納入する。但し入会后5年間と特別会員は会費を免除する。（注3「名誉会員」を「特別会員」に変更）

（注4「寿会員（80歳以上）の会費免除」規定を削除

第8条（運営）

本会の運営は入会金、会費、寄付金、臨時会費をもってこれに充てる。

第9条（総会）

本会は毎年1回定期総会を、必要な場合には臨時総会を開催する。

第10条（総会の議決事項）

総会は次のことを議決する。

1. 本会の規約の変更
2. 予算と決算
3. 会長・副会長の選出
4. 監事の選出
5. その他重要な事項

第11条（総会の議決）

前条の議決には総会出席者の3分の2以上の賛成を要する。

第12条（役員）

本会には次の役員をおく。

会長1名、副会長15名以内、監事2名、幹事長1名。

（注5 副会長を9名から15名以内~~に~~増員、代表幹事を役員から削除）

第13条（役員と代表幹事の選出）（注6 代表幹事を追加）

会長は普通会員中より、副会長は普通会員および特別会員（注7 特別会員を追加）中より、代表幹事会の推薦により総

会において（注 8 「代表幹事会において」を変更）選出する。

監事は代表幹事以外の普通会員中より総会において（注 9 「代表幹事会において」を変更）選出する。

幹事長は代表幹事会の推薦により会長が代表幹事中より委嘱する。

代表幹事は各卒業年度の会員の中から互選する。

第 14 条（役員の任期）

役員の任期は 2 年とし、重任を妨げない。但し、連続して 5 期（10 年）を超えないものとする。

（注 10 追加）

第 15 条（顧問）（注 11 「顧問」を新設し「名誉会長」を削除）

本会に顧問をおくことが出来る。

顧問は会長の求めにより会務に助言する。

第 16 条（会長・副会長）

会長は本会を代表し会務を総理し、総会、役員会（注 12 19 条新設）および代表幹事会を招集しそれぞれの議長となる。（注 13 追加）

副会長は会長を補佐する。

第 17 条（監事）

監事は会務を監査する。

第 18 条（幹事長）

幹事長は会務を処理する。

第 19 条（代表幹事会と役員会）（注 14 役員会を追加）

代表幹事は代表幹事会を組織し、次の事項を議決する。

1. 総会の開催

2. 会員名簿の作成

3. 会務の遂行

4. 予算案案および決算案（注 15 字句追加）

5. 役員の推薦（注 16 追加）

6. 幹事長処理事項

7. その他必要事項

役員は役員会を組織し、代表幹事会に提出する議案の審議・調整を行う。（注 17 新設）

第 20 条（事務局）

本会は本部内に事務局をおく。事務局には事務局長 1 名、事務局員若干名を置く。事務局長、事務局員の任免は幹事長が行う。

第 21 条（事務局内規）

本会の事務処理のため事務局内規を別に定める。

第 22 条（会計年度）

本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

第 23 条（発効）（注 18 新設）

この規約は 2020 年 12 月 15 日をもって発効する。

議案 2 役員改選案

◆新役員候補

* 会長

橋本健一 S19 新

* 副会長

小林暁生 S08 新 01～10 回から選出

西出紀久 S15 再 11～20 回から選出
（幹事長兼務）

柴田眞樹 S18 新 同上

西尾信子 S24 新 旧教職員から選出

渡辺康隆 S25 新 21～30 回から選出

宮坂雅子 S27 再 同上

高橋 寛 S32 新 31～40 回から選出

小野瑞城 S34 再 同上

渡辺信久 S34 再 支部朝陽会から選出

鈴木仁志 S38 新 運動部 OB 会から
選出
楠木綿太 S60 新 41 回以降から選出

*** 監事**

中越一統 S31 新 公認会計士
廣田勝彦 S44 新 税理士

* 前記にて新は新任を、再は再任を示す。

* 改選日は本総会（紙上開催）議決日とする。

* 任期は2年とし、重任を妨げない。但し、連続して5期（10年）を超えないこととする。

* 副会長は2019年7月の代表幹事会の

決議により各選出母体から推薦。

◆ 役員退任

大変長い間ありがとうございました。
厚く感謝申し上げます。

*** 会長**

田中俊郎 S17

*** 副会長**

龍岡直道 S24

龍岡友子 S24

*** 監事**

山本展也 S27

島崎主税 S28

朝陽同窓会会長候補 橋本 健一さん（19回）略歴



1967年
新宿高校卒業、
東京学芸大学入
学
（理科・生物学
専攻）

1973年
同 修士課程修
了・教育学修士

1973年
東京都立千歳丘高校教諭（生物）

1978年
東京都立新宿高校教諭（生物）
* 石川太郎先生後任

1984年
東京学芸大学附属高校文部教官教諭

1987年
千葉県立衛生短期大学講師
（90年助教授，98年教授）

2009年～2014年
千葉県立保健医療大学健康科学部教授
（兼任）

1987年～2009年
東京学芸大学教育学部非常勤講師
2010年～2017年
青山学院大学教育人間科学部兼任講師
2012～2018年
早稲田大学教育学部非常勤講師

2019年
千葉県立保健医療大学名誉教授

（朝陽同窓会関係）
2007年：19回代表幹事
2014年：朝陽同窓会副会長就任
現在に至る

その他：
• 新宿高校生物部 OB・OG 会世話役
• 一般財団法人朝陽会 業務執行理事
（2014年～2017年）
• 渋谷区立笹塚小学校学校運営協議会委
員長（2019年4月～）

議案 3 2019 年度事業報告と決算

◆ 昨年の主な出来事

- 何と云っても昨年台風 15 号により 9 月 8 日に男子棟が全壊したことにある
- 全面復旧を代表幹事会で決議して募金の呼びかけを開始
- 財団内に館山寮再建委員会を編成し、現地調査や再建のための計画を立案
- 第一期工事は男子棟トイレ、風呂の修復および男子棟の解体・撤去のみとし、2020 年度内に実施することを決定
- 第二期工事は男子棟の再建工事（管理人室の修復を含む）とし、2021 年上期実施を計画
- 1 月に保険金 8,659 万円を受け取り完了

◆ 事業報告

- 幹事長交代 吉村悟 S7 から西出紀久 S15 へ 1 月
- 事務局員退職 前田文子 S31 11 月
- 小出富江 S7 3 月
- 朝陽募金
- 100 周年記念募金 6,741 万円 3 月
- 館山寮再建募金 2,144 万円 3 月
- 朝陽奨学金 13 名に給付
- 学年奨学金 9 名、就学援助金 1 名、あい基金 3 名 年間
- 第 4 回ホームカミングデー 「音楽会」をテーマ 11 月
- 200 名超参加
- 100 年誌編集
- 編集委員会を編成し、「100 年通史」と「100 年誌」に分冊を決定
- 組織強化委員会発足 小野瑞城 S34 副会長に委員長委嘱 7 月
- 副会長選出方法変更 7 月
- 寿会員制度廃止
- 会費増収のため 代表幹事会で決定 10 月
- 「朝陽」68 号発行 5 月
- 総会開催
- 130 名参加 記念講演 小池洋次 S21 5 月
- 支部朝陽会開催
- 4 月東海、7 月多摩、北海道、9 月宮城、11 月関西、九州、3 月 USA
- 第 30 回朝陽クラブ
- 「スパコン 富岳」 S30 石川裕 7 月

◆ 決算

- 今回から一般事業と 100 周年記念事業に区分して決算案を表示
- 一般事業収支では年間 510 万円の赤字となっている、会費の増収を加速させ、かつ経費の大幅削減が必要である
- 決算数値は監事承認済み、監事による監査報告は別途同窓会ホームページに掲載予定。具体数値については次ページおよび次々ページをご覧ください。

以上

2019年度決算案
2019年4月1日より2020年3月31日まで

△印は予算に対して実績が少なかったことを示す

勘定科目	予算	実績	差異	差異理由(予算→実績)
●一般事業				
＜収益の部＞				
入会金	4,050,000	4,085,000	35,000	
年会費	810,000	570,000	△ 240,000	405名⇒285名
長期会費	3,732,000	4,062,348	330,348	2240名⇒2439名
朝陽広告料収入	597,000	587,000	△ 10,000	
預金受取利息	11,000	6,999	△ 4,001	
収益小計	9,200,000	9,311,347	111,347	
＜費用の部＞				
事務局手当	6,676,000	6,946,206	270,206	吉村・小出分退職手当
通勤交通費	564,000	502,556	△ 61,444	
会議費	258,000	238,573	△ 19,427	
通信費	310,000	398,494	88,494	
光熱費	210,000	191,300	△ 18,700	
消耗品費	870,000	932,834	62,834	
記念品・慶弔費	40,000	3,300	△ 36,700	
銀行郵貯手数料	135,000	235,000	100,000	館山寮再建募金手数料増加
出張旅費	232,000	205,199	△ 26,801	
名簿印刷発行費	125,000	127,050	2,050	
朝陽発行費	3,055,000	3,203,494	148,494	「朝陽」67号印刷費・発送費値上
総会費	683,000	672,740	△ 10,260	
支部助成金	260,000	200,000	△ 60,000	
校歌祭費用	65,000	89,468	24,468	
朝陽クラブ運営費用	180,000	45,600	△ 134,400	3回のところ1回しか開催せず
朝陽祭参加費用	50,000	0	△ 50,000	
活動助成金	80,000	20,000	△ 60,000	
母校支援費	750,000	403,280	△ 346,720	テアリーディング部補助発生せず
予備費	600,000	0	△ 600,000	
費用小計	15,143,000	14,415,094	△ 727,906	
一般事業収支	△ 5,943,000	△ 5,103,747	839,253	
●100周年記念事業				
＜収益の部＞				
100周年記念募金	25,000,000	12,010,910	△ 12,989,090	当初予想に届かず
館山寮再建募金	0	21,441,073	21,441,073	新規発生
収益小計	25,000,000	33,451,983	8,451,983	
＜費用の部＞				
朝陽奨学金	1,500,000	1,300,000	△ 200,000	就学援助金減
館山寮再建引当金	0	21,441,073	21,441,073	新規発生
事業準備室	2,700,000	2,381,233	△ 318,767	維持経費節減
朝陽秋川荘	1,300,000	0	△ 1,300,000	寄贈を受けず
ホームカミングディ	570,000	295,570	△ 274,430	懇親会費節減
記念音楽会	630,000	0	△ 630,000	2019年度は実費発生せず
記念ロゴ	250,000	250,000	0	
100年誌	280,000	0	△ 280,000	2019年度は実費発生せず
水上寮再生	30,000	0	△ 30,000	
朝陽合唱団	30,000	30,000	0	
募金趣意書印刷	640,000	601,236	△ 38,764	
費用小計	7,930,000	26,299,112	18,369,112	
100周年記念事業収支	17,070,000	7,152,871	△ 9,917,129	
当期経常増減額	11,127,000	2,049,124	△ 9,077,876	

今回から一般事業と100周年記念事業を分けて決算案を表示しました。

財産目録

2020年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
<資産の部>		<負債の部>	
現金	217,878	源泉徴収所得税預かり	123,472
(募金等引当預金)		予納会費-73、74回生	4,075,000
定期預金	30,002,538	預り金-館山寮再建募金	21,441,073
定額貯金	13,000,000	長期会費未経過分引当金	10,612,420
普通預金	13,574,579	計	36,251,965
(その他預金)			
普通預金	593,004	<繰越金>	
郵便貯金	17,434,185	100周年記念募金繰越金	35,136,044
差入敷金	420,000	一般繰越金	7,586,739
未収入金	3,732,564	計	42,722,783
合計	78,974,748	合計	78,974,748

(註) 100周年記念募金繰越金

剰余金処分案		2015年度	17,341,200
i. 前年度繰越金	40,673,659	2016年度	11,853,673
当期経常増減額	2,049,124	2017年度	16,357,407
計	42,722,783	2018年度	9,850,442
2.これを次の通り処分します		2019年度	12,010,910
次期繰越金	42,722,783	募金累計	67,413,632
		奨学金	△ 4,800,000
		館山寮改修費用	△ 16,500,000
		集いの場費用	△ 4,833,659
		100周年記念事業費	△ 6,143,929
		支出累計	△ 32,277,588
		差引繰越金	35,136,044

決算数値は監事承認済み、監事による監査報告は別途同窓会ホームページに掲載予定

議案 4 2020 年度事業計画と予算

◆今年度の主なポイント

- 新型コロナの感染拡大により、今年の前半は同窓会活動が殆ど出来なかった。
- しかし館山寮再建第二期工事計画作成など、急いで実施すべき活動が多々ある。

◆事業計画

- 規約改正 議案-1 として提案
- 役員人事 議案-2 として提案
- 朝陽募金目標額
 - 100 周年記念募金 当年度 1,000 万円 最終目標 10,000 万円
 - 館山寮再建募金 当年度 1,000 万円 最終目標 5,000 万円
- 朝陽奨学金 6 名分を追加し計 210 万円を予算に計上
- 館山寮再建
 - 第一期工事完了 男子棟トイレ、風呂などの修復と男子棟の解体 7 月
 - 第二期工事計画 立案中
- 事業準備室 利用頻度低迷のため賃借契約を解除 7 月
- 一般活動収支の改善
 - 会費の増収や経費の削減を目指し今年度予算を編成 年間
- テレワーク設備導入 在宅勤務開始に対応 5 月
- 「朝陽」69 号発行 11 月
- 総会 紙上開催 12 月
- 支部朝陽会 全支部中止または延期
- 各種イベント ホームカミングデー、戸山交流戦など中止

◆予算案

- 一般事業については前年の 510 万円の大幅赤字を挽回すべく、長期会費の 10% 増と財団法人朝陽会の事務受託収入の有料化を図る
- 総会後の懇親会の取り止めや進路部通信印刷の中止など費用の節減を行う
- また事務局員手当については週 1 日以上勤務はボランティア・ワークとし、かつ今年度は期末手当も支給を中止することとして前年実績の 60% 削減を行なう
- 100 周年記念事業についてもコロナの影響で「朝陽」の発行が大幅に遅れたことに依り、100 周年記念募金や館山再建募金が昨年実績を下まわることが懸念される
- そこで朝陽奨学金は 80 万円増額させるが、事業準備室を解約し、併せて当初予定していた 100 周年記念名簿の発行を 2021 年以降に延ばすことにした

具体予算数値については次ページをご覧ください。

2020年度予算案

2020年4月1日より2021年3月31日まで

△印は実績に対して予算が少なくなったことを示す

勘定科目	前年実績	予算	差異	差異理由(実績→予算)
●一般事業				
＜収益の部＞				
入会金	4,085,000	4,088,000	3,000	
年会費	570,000	570,000	0	
長期会費	4,062,348	4,470,000	407,652	前年実績の10%増
朝陽広告料収入	587,000	540,000	△ 47,000	
預金受取利息	6,999	7,000	1	
財団事務受託収入	0	360,000	360,000	無料⇒有料
収益小計	9,311,347	10,035,000	723,653	
＜費用の部＞				
事務局手当	6,946,206	2,904,000	△ 4,042,206	事務局員手当削減
通勤交通費	502,556	237,000	△ 265,556	テレワークによる削減
会議費	238,573	70,000	△ 168,573	
通信費	398,494	395,000	△ 3,494	
光熱費	191,300	192,000	700	
消耗品費	932,834	614,000	△ 318,834	費用節減
記念品・慶弔費	3,300	220,000	216,700	退任役員に対する饗別支払い
銀行郵貯手数料	235,000	147,000	△ 88,000	募金手数料減額
減価償却費	0	112,000	112,000	テレワーク設備導入
出張旅費	205,199	0	△ 205,199	出張全て取り止め
名簿印刷発行費	127,050	127,050	0	
朝陽発行費	3,203,494	3,260,000	56,506	
総会費	872,740	0	△ 872,740	総会は紙上開催とする
支部助成金	200,000	30,000	△ 170,000	
校歌祭費用	89,468	0	△ 89,468	開催取り止め
朝陽クラブ運営費用	45,600	0	△ 45,600	開催取り止め
朝陽祭参加費用	0	0	0	
活動助成金	20,000	50,000	30,000	
母校支援費	403,280	100,000	△ 303,280	進路部通信印刷取り止め
予備費	0	1,000,000	1,000,000	
費用小計	14,415,094	9,458,050	△ 4,957,044	
一般事業収支	△ 5,103,747	576,950	5,680,697	
●100周年記念事業				
＜収益の部＞				
100周年記念募金	12,010,910	10,000,000	△ 2,010,910	コロナの影響で前年実績を下回る
館山寮再建募金	21,441,073	10,000,000	△ 11,441,073	コロナの影響で前年実績を下回る
収益小計	33,451,983	20,000,000	△ 13,451,983	
＜費用の部＞				
朝陽奨学金	1,300,000	2,100,000	800,000	家庭環境の悪化に備えて増額
館山寮再建引当金	21,441,073	10,000,000	△ 11,441,073	今期は朝陽再建募金減少
事業準備室	2,381,233	920,000	△ 1,461,233	レイフラットとの契約解除
ホームカミングディ	295,570	0	△ 295,570	
記念音楽会	0	100,000	100,000	練習場所借り賃補助
記念ロゴ	250,000	250,000	0	
100年誌	0	30,000	30,000	
水上寮再生	0	30,000	30,000	
朝陽合唱団	30,000	30,000	0	
募金趣意書印刷	601,236	633,000	31,764	
費用小計	26,299,112	14,093,000	△ 12,206,112	
100周年記念事業収支	7,152,871	5,907,000	△ 1,245,871	
当期経常増減額	2,049,124	6,483,950	4,434,826	

今回から一般事業と100周年記念事業を分けて表示しました。